

診療情報提供書

令和 年 月 日

情報提供先市町村

守谷 市町村長 殿
紹介元医療機関の
所在地及び名称
電話番号
医師名

印

患児の氏名	男 ・ 女		年 月 日生
住所	電話番号 (自宅・実家・その他)		
父母氏名	父： () 歳 職業 ()	母： () 歳 職業 ()	
傷病名	(疑いを含む) その他の傷病名		
病状・既往症 ・治療状況等			
安静度	<input type="checkbox"/> 制限なし <input type="checkbox"/> 制限あり ()		
食事に関する 特別な指示			
現在の 投与処方	与薬方法 : <input type="checkbox"/> 食前 <input type="checkbox"/> 食間 <input type="checkbox"/> 食後 <input type="checkbox"/> 指定時間 (時間ごと) 投薬品名 : 解熱剤使用 : <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (日 時)		
治療期間(見込)	令和 年 月 日 ~ 月 日 (次回診療予定日 月 日)		
その他保育上の 注意事項等			
情報提供の 理由とその目的	<input type="checkbox"/> 診療した児童について入院の必要はなく、病児病後児保育利用に当たり診療情報を提供するため <input type="checkbox"/> その他 ()		

入退院日	入院日 : 令和 年 月 日	退院(予定)日 : 令和 年 月 日
退院先の住所		
出生時の状況	出生場所 : 当院 ・ 他院 () 在胎 : () 週 単胎 ・ 多胎 () 子中 () 子 体重 : () g 身長 : () cm 出生時の特記事項 : 無 ・ 有 () 妊娠中の異常の有無 : 無 ・ 有 () 妊婦健診の受診有無 : 無 ・ 有 (回 :)	家族構成 育児への支援者 : 無 ・ 有 ()
※以下の項目は該当するものに○, その他には具体的に記入してください。		
児の状況	発育・発達	・発育不良 ・発達の遅れ ・その他 ()
	情緒	・表情が乏しい ・極端におびえる ・大人の顔をうかがう ・多動 ・乱暴 ・身体接触を極端にいやがる ・多動 ・誰とでもべたべたする ・その他 ()
	日常的世話の状況	・健診, 予防接種未受診 ・不潔 ・その他 ()
養育者の状況	健康状態等	・疾患 () ・障がい () ・出産後の状況 (マタニティ・ブルーズ, 産後うつ等) ・その他 ()
	こどもへの思い・態度	・拒否的 ・無関心 ・過干渉 ・権威的 ・その他 ()
養育環境	家族関係	・面会が極端に少ない ・その他 ()
	同胞の状況	・同胞に疾患 () ・同胞に障がい ()
	養育者との分離歴	・出産後の長期入院 ・施設入所等 ・その他 ()

*備考 1. 必要がある場合は続紙に記載して添付すること。
2. 本様式は、患者が18歳以下である場合について用いること。

【医療機関の皆様へ】

- 1 守谷市病児・病後児保育事業利用のため、患児の診療情報を当該事業実施機関に提供する場合は、太枠内の必要事項について記載してください。
- 2 太枠内は原則記載必須事項となりますが、父母職業及び年齢は、不明であれば記載は不要です。
- 3 二重枠内の事項については、該当があれば記載してください。
- 4 患児の居住地が守谷市である場合、この様式を使用することで健康保険給付対象の診療情報提供料（I）を算定することができます（一人につき月1回限り）。

【保護者の皆様へ】

◆病児・病後児保育事業を利用できるお子さんの目安は、以下のようになります。

- 1 熱が概ね38度未満（解熱剤使用の際は、6時間経過後の体温）で、お子さんが体力消耗していない（ぐったりしていない）。
- 2 ミルクや水分を自力で取ることができ、脱水症状がない。
- 3 食欲があり、食事も半分程度は食べることができる。
- 4 強い腹痛がなく、嘔吐や下痢の症状があったとしても、軽くなる傾向にある。
- 5 呼吸困難症状がない（極端にゼーゼーしていない）。
- 6 入院の必要がなく、重症化する危険性が低い。
- 7 何人かのお子さんと一緒に集団保育を受けることができる。

※お子さんの状態が上記に該当していても、感染症の種類や症状、予防接種の状況等により、病児・病後児保育事業を利用できない場合があります。

※先に予約が入っている児童の感染症の種類により、病児・病後児保育事業を利用できない場合があります。

◆病児・病後児保育事業を利用できない目安は以下のとおりです。

- 1 概ね38度以上の発熱が続いている。
- 2 嘔吐や下痢の症状がひどく、脱水症状の兆候がある。
- 3 ほとんど飲食ができない。
- 4 咳や喘鳴（ゼーゼー）がひどく、喘息発作などを起こし、呼吸困難である。
- 5 点滴などの医療行為を行っている、又は必要とする。
- 6 重症な疾患で、入院等の措置が必要と考えられる。
- 7 難治性の疾患で治療中、又は免疫抑制剤の投与中で免疫機能が低下しており、一旦感染症等に感染すると重症になる危険性が高い。
- 8 麻疹やO157など、感染力の強い感染症で、子どもが感染すると重症になる危険性が高いほか、職員を含め周囲に感染する危険性が高い。
- 9 てんかん発作が頻回に起こっている。

◎問合せ先

・守谷市病児・病後児保育事業について
守谷市役所 保健福祉部 児童福祉課 電話 0297-45-1679

・利用目安について
すこやかルーム 電話0297-45-2194